

高知県

定数：3名

立候補者数：3名



氏名 大畑 剛

都道府県士会 高知県

年齢 55

勤務先名称 愛宕病院



氏名 吉良 健司

都道府県士会 高知県

年齢 53

勤務先名称 在宅りはびり研究所

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

高知県理学療法士（協）会役員歴

平成17年～ 高知県理学療法士会 教育研修部 部長
 平成19年～ 高知県理学療法士会 理事
 平成24年～ 高知県理学療法士協会 理事
 平成25年～ 高知県理学療法士協会 副会長
 令和5年6月～ 高知県理学療法士協会 会長

私は日本理学療法士協会の代議員に立候補したいと思います。理学療法士としての30数年の経験と知識を活かして、協会の発展と会員の利益に貢献できると信じています。私は以下のような活動を行ってきました。

- ・長年高知県理学療法士協会役員として、日本理学療法士協会と連携の下、事業を進めてきました。
- ・理学療法士の専門性と倫理観を高めるために、新人の指導や教育に積極的に関わっています。
- ・理学療法士の社会的地位や待遇の改善に向けて、職場や関係機関との交渉や提言を行っています。

私はこれらの活動を通じて、理学療法士の課題やニーズを把握し、解決策を提案できる能力を身につけました。また、協調性やコミュニケーション能力も高めました。私はこれらの能力をもとに、協会の代議員として活躍できると自負しています。皆様のご支持をお願いします。

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

2005/04～2009/03 日本理学療法士協会 介護保険部 部員
 2009/04～2013/03 日本理学療法士協会 業務推進部 部員

私は在宅医療や介護保険分野における職能活動の活性化の視点から、日本理学療法士協会の活動に関して、代議員として関わりたいと考えております。私は32年目の理学療法士で、医療機関で回復期や急性期を経験後、約28年に渡り在宅分野で仕事をしてきました。具体的には、訪問看護や訪問リハ、通所リハや通所介護などです。

2005年から2013年の8年間、日本理学療法士協会の職能局介護保険部や業務推進部において通所系リハ研修会の企画・運営を通して、人材育成に関わっていましたが、組織変更とともに消滅しました。

2013年からは日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会が合同で設立した訪問リハビリテーション振興財団の研修班として訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、通所介護の人材育成研修を3協会の委託を受けて実施してきました。また制度化班では、訪問リハビリテーションをはじめとする訪問リハビリテーションを中心とした制度要望の作成を裏方として行ってきました。現在もこの2つの役割は継続して担っております。

このように内部あるいは外部から日本理学療法士協会の活動に関わってきた経験から率直に感じているのは、日本理学療法士協会全体として、在宅や介護保険分野における職能の拡大や人材育成、制度化への強い意志と行動がみられないことです。

若い世代が安心して臨床に向かえるようなテクニカルスタンダードを作り、細やかに人材育成していく必要があります。また、療法士人口の増加とともに賛同する政治家が増えてきている好機を活かして、大きく制度を動かしていく必要があります。このような趣旨に基づき、代議員として、これからの若い世代が希望をもって活躍できるよう日本理学療法士協会に働きかけていきたいと考えております。



氏名 八坂 一彦

都道府県士会 高知県

年齢 43

勤務先名称 高知医療学院

協会・士会役員歴／立候補の趣旨

【協会・士会役員歴】

平成27年6月～現在 高知県理学療法士協会 理事
平成31年2月 第32回高知県理学療法学会 学会長
令和4年6月～現在 日本理学療法士協会 代議員
令和5年6月～現在 高知県理学療法士協会 副会長・事務局長

【立候補の趣旨】

高知県理学療法士協会の役員として、5期（10年）という期間にわたって、様々な課題解決に取り組んでまいりました。また、令和4年より、日本理学療法士協会の代議員も務めております。
高知県理学療法士協会のさらなる発展のため、代議員として高知県の課題（意向）を発信するとともに、日本理学療法士協会との連携強化と均衡のある運営の実現を目指して、尽力していきたくと考えております。